



自転車は、自分一人で運転しなければならない乗り物です。
注意をしてくれる同乗者はいません。安全確認をするのは自分自身です。

発行：
公益財団法人東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)



自転車を安全に 利用するために

一時停止⇒安全確認を、習慣にしましょう

- 交差点では、歩いているときのように、一旦止まって、左右を確認しましょう

△いつもの道でも

△人や車両の通行量が少ない道でも

△信号がなくても



出合い頭は
事故が起きやすい場面です

- 車道⇄歩道、移動時は段差に注意しましょう

△車道→歩道では、

車道の左側を通り、

一旦停止して、後方からの車を確認、

自転車を降りて

歩行者を確認してから、歩道に入る

△歩道→車道では、

車道の手前で一旦停止して、

後方からの車を確認してから、車道に出る



段差は
ハンドルをとられて
転倒しやすい場面です

時間に余裕をもって、出発しましょう